

様式 C-7-1

平成19年度科学研究費補助金実績報告書（研究実績報告書）

1. 機関番号 1 4 6 0 3      2. 研究機関名 奈良先端科学技術大学院大学
3. 研究種目名 基盤研究 (C)      4. 研究期間 平成18年度 ~ 平成19年度
5. 課題番号 1 7 5 0 0 0 2 4
6. 研究課題名 パターンに基づくソフトウェアプロセスの計測と分析

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
2 0 2 3 2 1 2 6	フリガナイダ, ハジム 飯田, 元	情報科学研究科	教授

8. 研究分担者(所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。)

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名
	フリガナ		

9. 研究実績の概要(国立情報学研究所でデータベース化するため、600字~800字で記入。図、グラフ等は記載しないこと。)

下欄には、当該年度に実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600字~800字で、できるだけ分かりやすく記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

本研究の目的は高品質なソフトウェアを効率よく開発するための基盤技術として、ソフトウェア開発における定量的管理プロセス最適化のための技術的フレームワークを確立することである。とくに近年アジャイル手法として注目を集めている軽量型開発プロセスから従来の日本式重量型開発プロセスにまで幅広く対応可能な柔軟性を重視した設計を行うことを方針とした。

平成19年度においては、昨年度までの成果（実企業に向けての定量的プロセス管理の実態調査、プロセスの記述とパターンの探索、記述）をもとに、パターンのライブラリ基盤を整備した。具体的内容は次のとおりである

(1) プロセス・パターン蓄積のためのシステム（プロセスおよび定量データライブラリのオーサリングツール群）の実装を行った。

各ツールは以下のような機能を持つ

- オーサリングツール：WBS形式のプロセス定義をCSV形式のテキストファイルから読み込み、GUIを用いて編集することができる
- 定量的指標データオーサリングツール：XMLで記述された定量的データ定義の編集、閲覧を行うことができる

(2) サンプルコンテンツとして、IPA・ソフトウェア・エンジニアリングセンターで策定中の標準プロセスやそこで収集されるべき定量的データについての入力を行った

※ 成果の公表を見合わせる必要がある場合は、その理由及び差し控え期間等を記入した調書(A4 判縦長横書 1 枚)を添付すること。

10. キーワード

- |              |                |               |
|--------------|----------------|---------------|
| (1) ソフトウェア工学 | (2) ソフトウェアプロセス | (3) プロセス・パターン |
| (4)          | (5)            | (6)           |
| (7)          | (8)            | (裏面に続く)       |

11. 研究発表（平成19年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計（3）件

著者名	論文標題			
高田 純 他	ソフトウェア開発プロセスにおける定量的管理計画の立案・共有支援システム			
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁
情報処理学会 第70回全国大会予稿集	無	-	2018	1ZK-2

著者名	論文標題			
Kimiharu Ohkura 他	Context Analysis of Historical Process Data with the Project Replayer			
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁
Workshop on Accountability and Traceability in Global Software Engineering (ATGSE2007)予稿集	有	-	2017	41-42

著者名	論文標題			
Kyohei Fushida 他	A Method to Investigate Software Evolutions Using Design Pattern Detection Tool			
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁
1st International Workshop on Software Patterns and Quality (SPAQu'07) 予稿集	有	-	2017	11-16

〔学会発表〕 計（1）件

発表者名	発表標題		
高田 純 他	定量的管理計画支援環境のための WBS オーサリングツール群の開発		
学会等名	発表年月日	発表場所	
日本ソフトウェア科学会第24回大会	2007年9月14日	奈良先端科学技術大学院大学	

〔図書〕 計（0）件

著者名	出版社		
書名	発行年	総ページ数	

12. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕 計（0）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕 計（0）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別

13. 備考

※ 研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、URLを記載すること。

http://sdlab.naist.jp/